レベルダイアグラム

テクニカルデータ

音声入力	
1chバランス入力(XLR-F)	
入力インピーダンス	3.3kΩ
基準入力レベル	-50dBu (Gain 最大 Mic時)
最大入力レベル	+12dBu (Gain 最小 Line時)
入力アッテネーター	30dB
ファントム電源	DC12V
音声出力	
1chアンバランス出力(RCA)	
出力インピーダンス	200Ω
基準出力レベル	+4dBu (Line時)
最大出力レベル	+10dBu (THD+N 1% Line時)
出力アッテネーター	30dB
周波数特性	20～20,000Hz ±3dB (1kHz基準)
電気特性	
SN比	78dB (150Ω終端, A-Weighted)
ローカットフィルター	500Hz (-12dB/oct)
入力換算ノイズ	-120dBu (150Ω終端, A-Weighted)
THD+N	0.1% (基準出力時)
サンプリングレート	44.1kHz
その他	
外形寸法	H36.5×W110×D82.6mm(突起部除く)
質量	約360g
動作温度範囲	0～40℃ 結露無きこと
付属品	
ACアダプター(AD-SC1210AD)	
保証書	

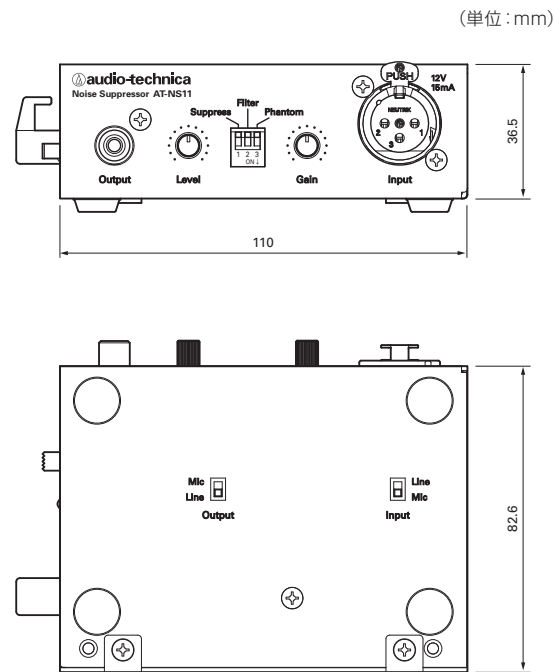
※0dBu=0.775Vrms (改良などのため予告なく変更することがあります。)

外形寸法図

(単位:mm)

株式会社オーディオテクニカ
http://www.audio-technica.co.jp/proaudio

製品保証および修理などにつきましてはお買い上げのお店、またはホームページ記載の各営業所までお問い合わせください。

222303760

取扱説明書

Noise Suppressor

AT-NS11

audio-technica

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

特長

- プロジェクターや空調装置のファンノイズなどの連続音を効果的に低減するデジタル音響機器
- 音声に含まれるノイズ成分をアクティブに解析処理し、スムーズなコミュニケーションを実現することに特化したモデル。会話集音時や録音音源などに含まれる定在的な周囲雑音に対しても効果的
- さまざまな種類の業務用マイクロホンに対応できる12Vファントム電源、ローカットフィルターを搭載した手のひらサイズのコンパクトな設計
- さまざまなレベルの機器に接続可能なマイク/ライン切換スイッチを入出力系統に装備

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。
事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠警告

- **付属のACアダプター以外使用しない**
  故障、不具合の原因になります。
- **異常に気付いたら使用しない**
  異常な音、煙、臭いや発熱、損傷などがあったら、すぐにコンセントから抜き、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに修理を依頼してください。
- **分解や改造はしない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **濡れた手で触れない**
  感電やけがの原因になります。
- **水をかけない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **布などで覆わない**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない**
  事故や火災の原因になります。

⚠注意

- **不安定な場所に設置しない**
  転倒などによりけがや故障の原因になります。
- **直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない**
  故障、不具合の原因になります。
- **火気に近付けない**
  変形、故障の原因になります。
- **ベンジン、シンナー、接点復活剤などは使用しない**
  変形、故障の原因になります。

ACアダプターについて

⚠警告

- **AC100V以外の電源には使用しない(日本国内専用)**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **本製品以外には使用しない**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **異常に気付いたら使用しない**
  異常な音、煙、臭いやケーブルなどの発熱、損傷などがあったら、すぐにコンセントから抜き、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに修理を依頼してください。
- **ケーブルは伸ばして使用する。釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしない**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **ケーブルを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする**
  断線、故障の原因になります。
- **ケーブルの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない**
  断線、故障の原因になります。
- **分解や改造はしない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **濡れた手で触れない**
  感電やけがの原因になります。
- **布などで覆わない**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **ベンジン、シンナー、接点復活剤などは使用しない**
  変形、故障の原因になります。

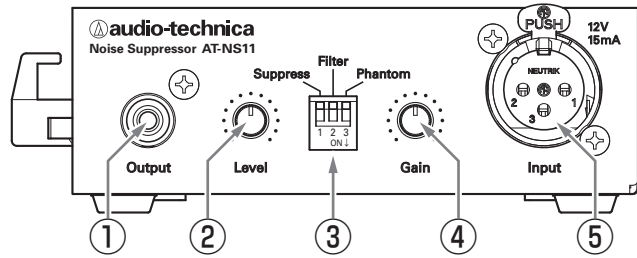
⚠注意

- **長時間使用しないときは、コンセントから抜く**
  省エネルギーにご配慮ください。
- **足に引っかかりやすい場所にケーブルを引き回さない**
  故障や事故の原因になります。
- **通電中のACアダプターに長時間触れない**
  低温やけどの原因になることがあります。

使用上の注意

●ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
●接続する際は、本製品の音量を最小にしてください。また、接続する機器の音量も最小にしてから接続してください。
●本製品を使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
●ケーブルの抜き差しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

各部の名称と機能

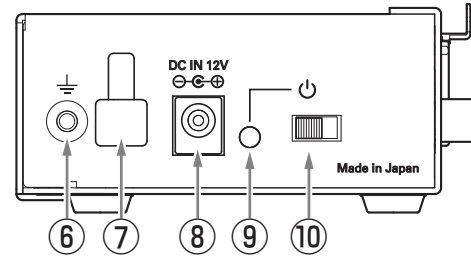
正面

① 出力端子 (Output)
本製品の出力端子（アンバランス）です。

② 出力レベルボリューム (Level)
つまみを右方向へ回すと、出力レベルが増加して音量が大きくなります。

③ 機能切換スイッチ (Suppress, Filter, Phantom)
各機能（ノイズサプレッサー、ローカットフィルター、ファントム電源）の切り換えを行います。

④ 入力ゲインボリューム (Gain)
つまみを右方向へ回すと、入力ゲインが増加して音量が大きくなります。

⑤ 入力端子 (Input)
本製品の入力端子（バランス）です。
バランス型マイクロホン（別売）などを接続します。

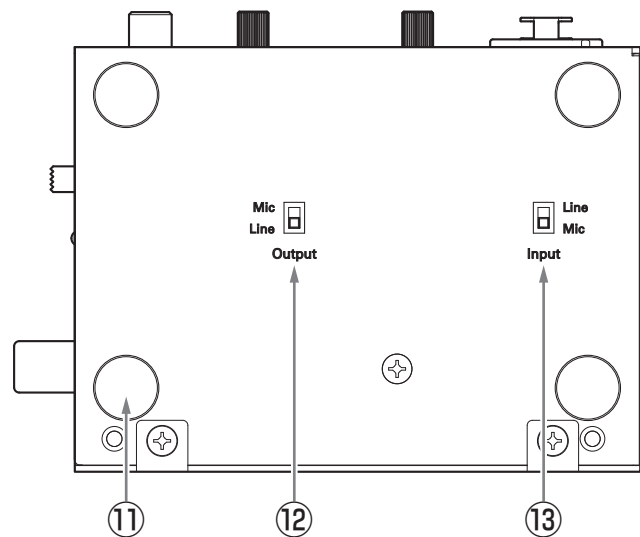
側面

⑥ アース端子 (⏚)
本製品を安全アースに接地する場合に使用します。

⑦ ケーブルフック
付属のACアダプターの抜け防止に使用します。

⑧ DC入力端子 (DC IN 12V ⊖-⊙-⊕)
付属のACアダプターを接続します。

⑨ パワーインジケーター
電源スイッチをONにすると、点灯します。

⑩ 電源スイッチ (⏻)
電源のON/OFFをします。

底面

⑪ ゴム足

⑫ 出力アッテネータースイッチ (Output Line/Mic)
出力レベル(ラインレベル/マイクレベル)の切り換えを行います。

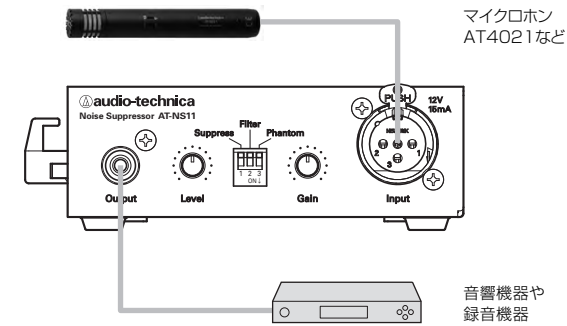
⑬ 入力アッテネータースイッチ (Input Mic/Line)
入力レベル(マイクレベル/ラインレベル)の切り換えを行います。

アッテネーターについて

入力にライン出力機器を接続する場合は入力アッテネータースイッチを「Line」に設定してください。入力レベルが30dB下がります。
出力をマイクレベルで出す場合は出力アッテネータースイッチを「Mic」に設定してください。出力レベルが30dB下がります。
＊工場出荷時は
入力アッテネーター「Mic」、出力アッテネーター「Line」に設定されています。

※スイッチを切り換える場合は、電源をOFFにした状態で設定してください。

接続のしかた／使いかた

●基本的な接続図

1 入力端子にマイクロホンを接続します。

2 出力端子に音響機器や録音機器などを接続します。

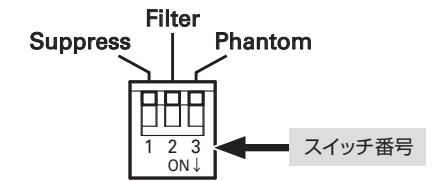
3 本製品の電源スイッチをONにします。
ファントム電源を必要とするマイクロホンをご使用の際は本製品のファントム電源スイッチをONにしてください。

4 接続したマイクロホンの感度に合わせて入力ゲインボリュームを調整します。

5 出力レベルボリュームを適正な音量となるように調整します。

機能切換スイッチについて

① ノイズサプレッサーの切り換えかた
スイッチ番号1のつまみを**下**に設定するとノイズサプレッサー機能がはたらきます。

＊ノイズサプレッサー機能とは
空調ノイズやモーター音などの定在的に発生するノイズを軽減します。
独自の信号処理により音声への影響を少なくし、定在ノイズのみを軽減します。

② ローカットフィルターの切り換えかた
スイッチ番号2のつまみを**下**に設定するとローカット機能がはたらきます。
カットオフ周波数は500Hz(-12dB/oct)で固定となります。

③ファントム電源の切り換えかた
スイッチ番号3のつまみを**下**に設定するとファントム電源**12Vが供給**されます。
ファントム電源を必要とするマイクロホンを使用する場合は、上記の設定を行ってください。

①	ノイズ サプレッサー	1 2 3 ON↓
②	ローカット フィルター	1 2 3 ON↓
③	ファントム電源	1 2 3 ON↓

ブロック・ダイアグラム